



最初に
ご確認ください。

セレクト
内容

- ホルダー本体 1台
- 水平調節ネジ(長・短) 各2本
- 吸盤取付けプレート 1枚
- クッションスポンジ 2個
- 取扱説明書(本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

7インチタブレット用車載ホルダー(オンダッシュタイプ)(CAR-HLD6BK)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

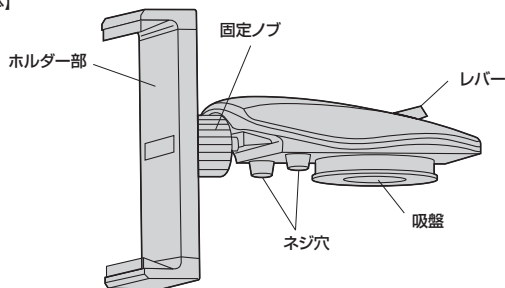
2.使用上の注意(必ずお読みください)

⚠ 下記項目の内容をよく理解して頂いた上で本製品を安全に正しくご使用ください。
下記項目を無視して誤った扱いをすると、人への危害、財産への損害等の可能性があり、大変危険です。

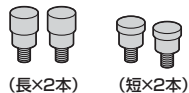
- 本書の内容をお読みになり、充分理解した上で正しく設置してください。
- 自動車運転中に本製品及び取付けた機器を操作しないでください。必ず安全な場所に停車してから操作してください。
- 運転者の視界及び運転操作を妨害する位置や、エアバッグの動きを妨害する位置には設置しないでください。
- 対応機器以外の物を本製品に取付けしないでください。
- 平らな面にしっかりと設置してください。また、ぐらつきがある状態で使用しないでください。
- 不安定な角度で使用しないでください。
- 可動部に手などを挟まないように注意してください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温または低温・多湿となる場所で長時間使用・放置すると、吸着力が低下し、脱落する場合がありますのでご注意ください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 日光で取付けた機器が熱くなる場合があります。車内で長時間使用する際はご注意ください。
- 機器を設置したままで車内に放置しないでください。

3.各部の名称と働き

【本体】



【水平調節ネジ】
ホルダーの水平調節を行うために使用します。



【クッションスポンジ】
ホルダー部と車内の取付け面との保護材として使用します。

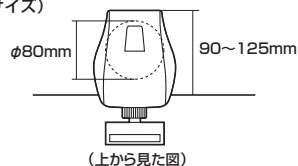


【吸盤取付けプレート】
柔らかい材質や表面のシボ加工が粗いダッシュボードの場合に使用してください。



4.対応機器・設置条件

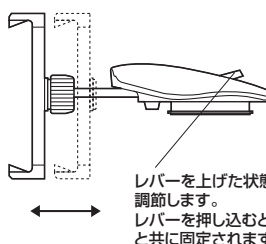
- 対応機器
幅110～170mm・奥行き15mm以下・重量600g以下のタブレットPC
- 設置条件(取付け可能なダッシュボードのサイズ)
ダッシュボード奥行き90～125mm
※吸盤部が貼り付く直径80mm以上の水平な場所があること。



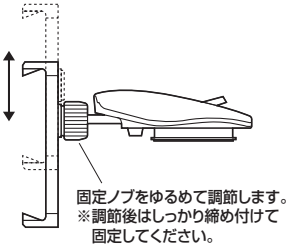
5.角度・位置の調節

- ホルダー部の角度・位置の調節が可能です。
※本製品をダッシュボードに設置する前に調節を行ってください。

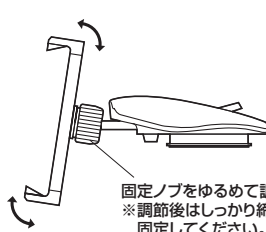
<前後(横から見た図)>



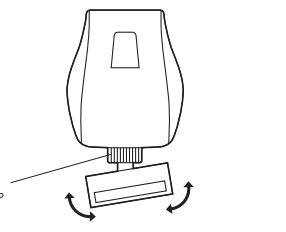
<上下(横から見た図)>



<上下角度(横から見た図)>

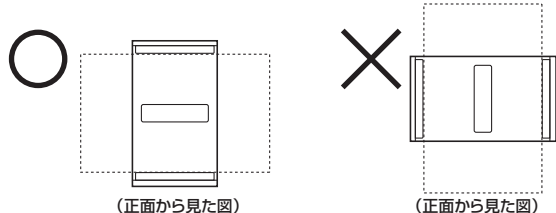


<左右角度(上から見た図)>



<ホルダー部の回転について>

ホルダー部は取付けた機器が水平になるように回転させることができますが、機器が落下しないように必ず下図(左側)の状態で使用してください。



6.取付け位置について

- 国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務付けられています。下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。
- ※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別途29

<前方視界基準>

■対象車種

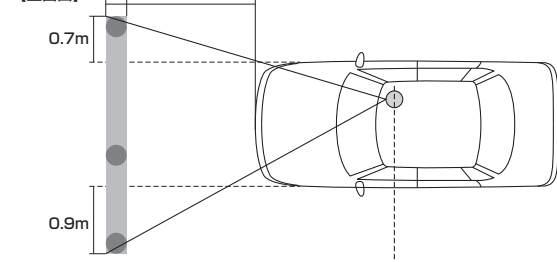
- ①専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
- ②車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要

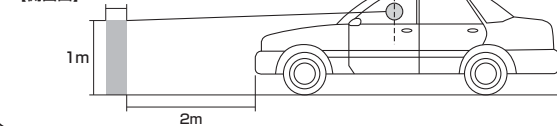
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を利用し直接視認できること。

※下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は左右逆になります。

【上面図】



【側面図】



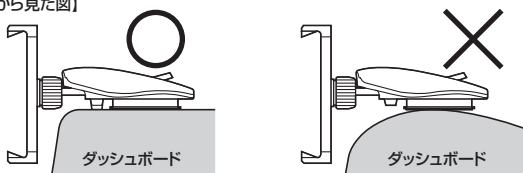
7.取付け方法

⚠ ご注意(必ずお読みください)

- 本製品を設置する前にダッシュボードの取付け面をきれいにしてください。汚れていると吸盤の吸着力が弱くなり、落下する恐れがあります。
- ダッシュボードの材質や表面仕上げによっては、吸盤の跡が残ることがあります。あらかじめご理解の上、ご使用ください。

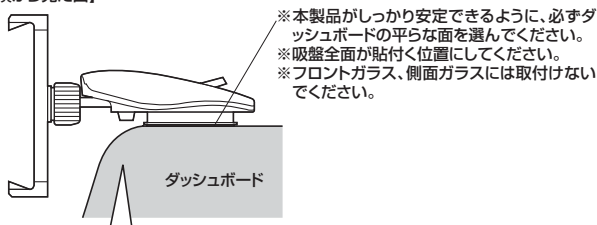
- 前述の「取付け位置について」を参照し、取付け位置を決めてください。
- ダッシュボードの材質が本革・スウェード・布張りなどの場合は表面仕上げを傷める場合がありますので取付けしないでください。
- 吸盤の吸着力でダッシュボードが変形する場合があります。
- 取付ける際にウィンカーレバーやシフトノブ、スイッチ等の操作に影響がないかをご確認ください。またエアバック作動時に影響のない場所に取付けてください。
- 車内の高温・低温状態が長時間続くことと固定が弱くなる場合があります。使用前に十分に固定されていることを確認してください。
- 本製品をダッシュボードに取付けたまま放置すると、ダッシュボードが変形・変色する場合があります。ダッシュボードが変形した場合、吸盤の吸着力が弱くなり、落下する恐れがあります。
- 取付ける車種や直射日光などの影響により、本製品の取付け部分が変色したり、日焼けによる取付け跡が残る場合があります。
- 吸盤全体がしっかりと密着していないと使用中に外れる恐れがあります。
- ダッシュボード上の平滑で水平な場所を選んでください。

【横から見た図】

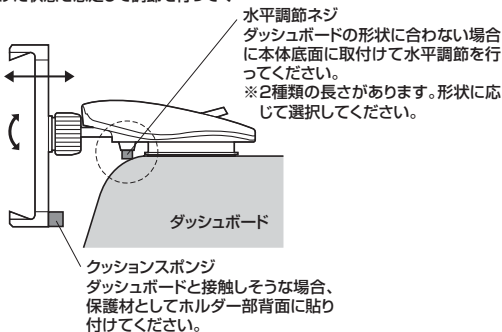


- ①取付けるダッシュボードのホコリや汚れをきれいに拭き取ってください。
- ②本製品をダッシュボードに乗せて、取付け位置を確認します。

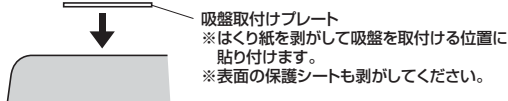
【横から見た図】



吸着させる前に、位置・角度の確認・調節をします。
※機器を取付けた状態を想定して調節を行ってください。



- ※以下のようなダッシュボードの場合は吸盤の吸着力が十分得られないことがありますので、付属の吸盤取付けプレートを使用してください。
- ・指で押すと変形するような柔らかい素材
 - ・表面のシボ加工(しわや凹凸)が粗い素材



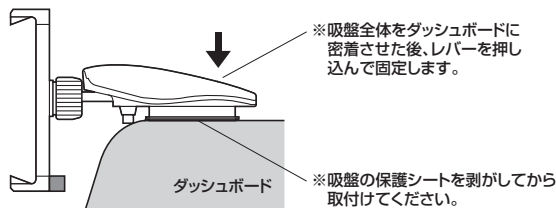
⚠ 吸盤取付けプレートを貼付ける前に

- 貼付ける場所のホコリや汚れをきれいに拭き取ってください。
- 貼直しはできませんので慎重に取付け位置を決めてください。
- 気温が低い(20℃以下)の場合は車内をヒーターで暖めてください。
- 粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼付けてください。
- 全面で貼付けられていない場合は振動などで脱落する恐れがあります。
- 貼付けは1回のみです。貼直しと変形したり、粘着力が弱くなります。
- 吸盤取付けプレートの周囲にすき間のないように貼付けてください。
- 貼付け直後は粘着力が弱いので、必ず貼付け後24時間以上経ってから吸盤を取付けてください。
- 強力な粘着テープを使用しておりますので、ダッシュボードに一度貼付けると簡単にはがすことができません。また、取外す際にダッシュボードを傷める場合があります。

7.取付け方法(続き)

- ③決定した位置に本体を取付けてください。

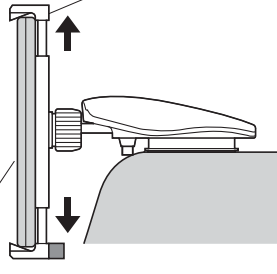
【横から見た図】



- ④タブレットPCを取付けて完成です。

【横から見た図】

※ホルダー部で挟んで固定します。



タブレットPC

※運転前に、本製品及び取付けた機器がしっかりと吸着・固定されているかを毎回必ず確認してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼サポートページへ



各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社 2012.12現在

岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝来仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078